

宇土市 高潮ハザードマップ(東部版)

高潮浸水想定区域について

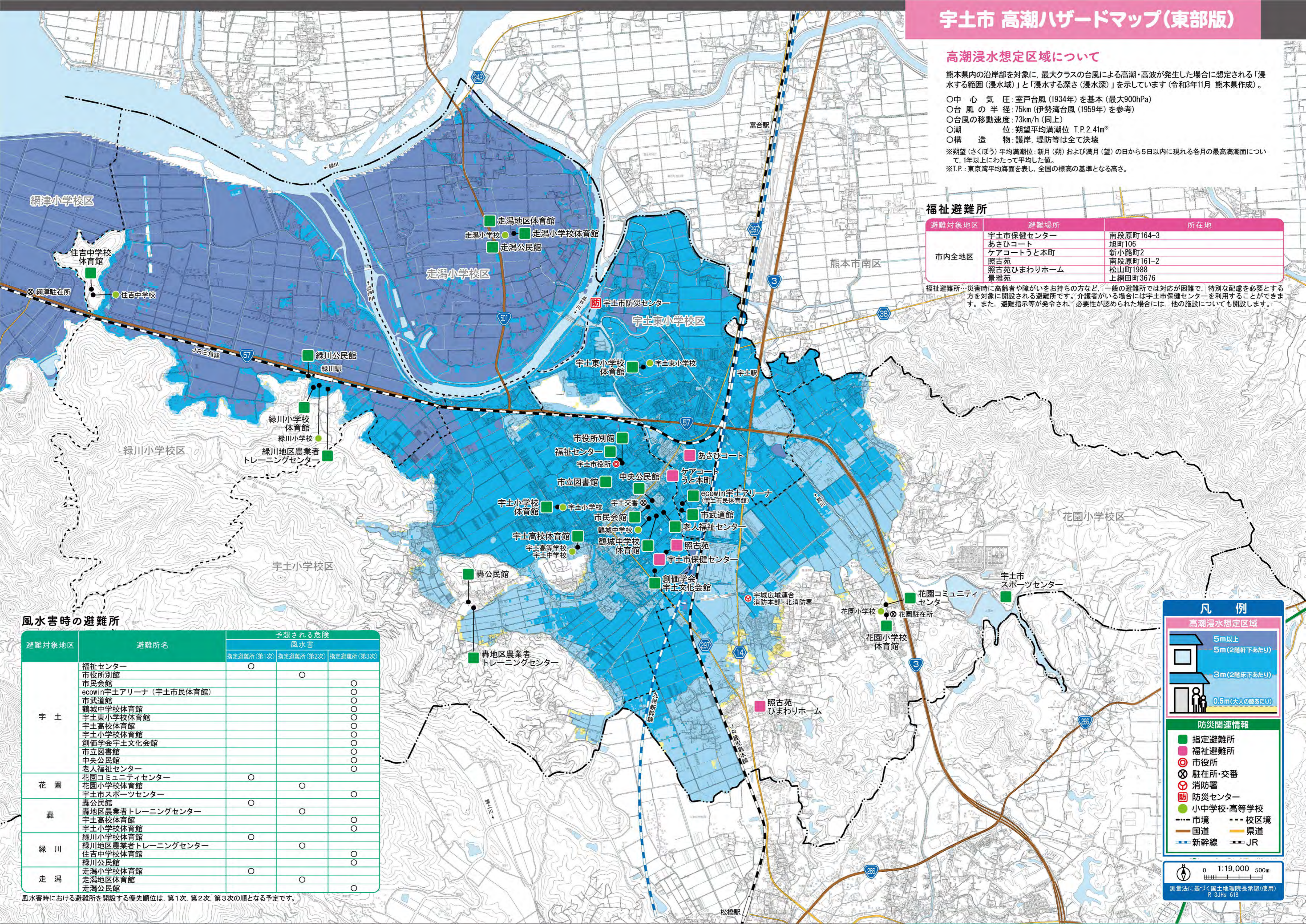
熊本県内の沿岸部を対象に、最大クラスの台風による高潮・高波が発生した場合に想定される「浸水する範囲(浸水域)」と「浸水する深さ(浸水深)」を示しています(令和3年11月 熊本県作成)。

- 中心気圧: 室戸台風(1934年)を基本(最大900hPa)
- 台風の半径: 75km(伊勢湾台風(1959年)を参考)
- 台風の移動速度: 73km/h(同上)
- 潮位: 朔望平均満潮位 T.P.2.41m[※]
- 構造: 護岸、堤防等は全て決壊
- ※朔望(さくぼう)平均満潮位: 新月(朔)および満月(望)の日から5日以内に現れる各月の最高満潮面について、1年以上にわたって平均した値。
- ※T.P.: 東京湾平均海面を表し、全国の高さの基準となる高さ。

福祉避難所

避難対象地区	避難場所	所在地
市内全地区	宇土市保健センター	南段原町164-3
	あさひコート	旭町106
	ケアコートと本町	新小路町2
	照古苑	南段原町161-2
	照古苑ひまわりホーム	松山町1988 上瀬田町3676

福祉避難所…災害時に高齢者や障がいをお持ちの方など、一般の避難所では対応が困難で、特別な配慮を必要とする方を対象に開設される避難所です。介護者がいる場合には宇土市保健センターを利用することができます。また、避難指示等が発令され、必要性が認められた場合には、他の施設についても開設します。



風水害時の避難所

避難対象地区	避難所名	予想される危険		
		高潮浸水	津波	地震
宇土	福祉センター	○	○	○
	市役所別館	○	○	○
	市民会館	○	○	○
	ecowin宇土アリーナ(宇土市民体育館)	○	○	○
	市武道館	○	○	○
	鶴城中学校体育館	○	○	○
	宇土東小学校体育館	○	○	○
	宇土高校体育館	○	○	○
	宇土小学校体育館	○	○	○
	創価学会宇土文化会館	○	○	○
	市立図書館	○	○	○
	中央公民館	○	○	○
花園	老人福祉センター	○	○	○
	花園コミュニティセンター	○	○	○
轟	轟地区農業者トレーニングセンター	○	○	○
	宇土高校体育館	○	○	○
緑川	宇土小学校体育館	○	○	○
	緑川小学校体育館	○	○	○
走湯	走湯小学校体育館	○	○	○
	走湯地区体育館	○	○	○

風水害時における避難所を開設する優先順位は、第1次、第2次、第3次の順となる予定です。

凡例

高潮浸水想定区域

- 5m以上 (2階軒下あたり)
- 3m (2階床下あたり)
- 0.5m (大人の膝あたり)

防災関連情報

- 指定避難所 (緑)
- 福祉避難所 (桃)
- 市役所 (赤)
- 駐在所・交番 (白)
- 消防署 (青)
- 防災センター (黄)
- 小中学校・高等学校 (紫)

市境 (点線) 校区境 (点線)
 国道 (太線) 県道 (細線)
 新幹線 (太線) JR (細線)

0 1:19,000 500m
 測量法に基づく国土地理院長承認(使用) R.3.06.18

宇土市 津波ハザードマップ(東部版)

津波浸水想定区域について

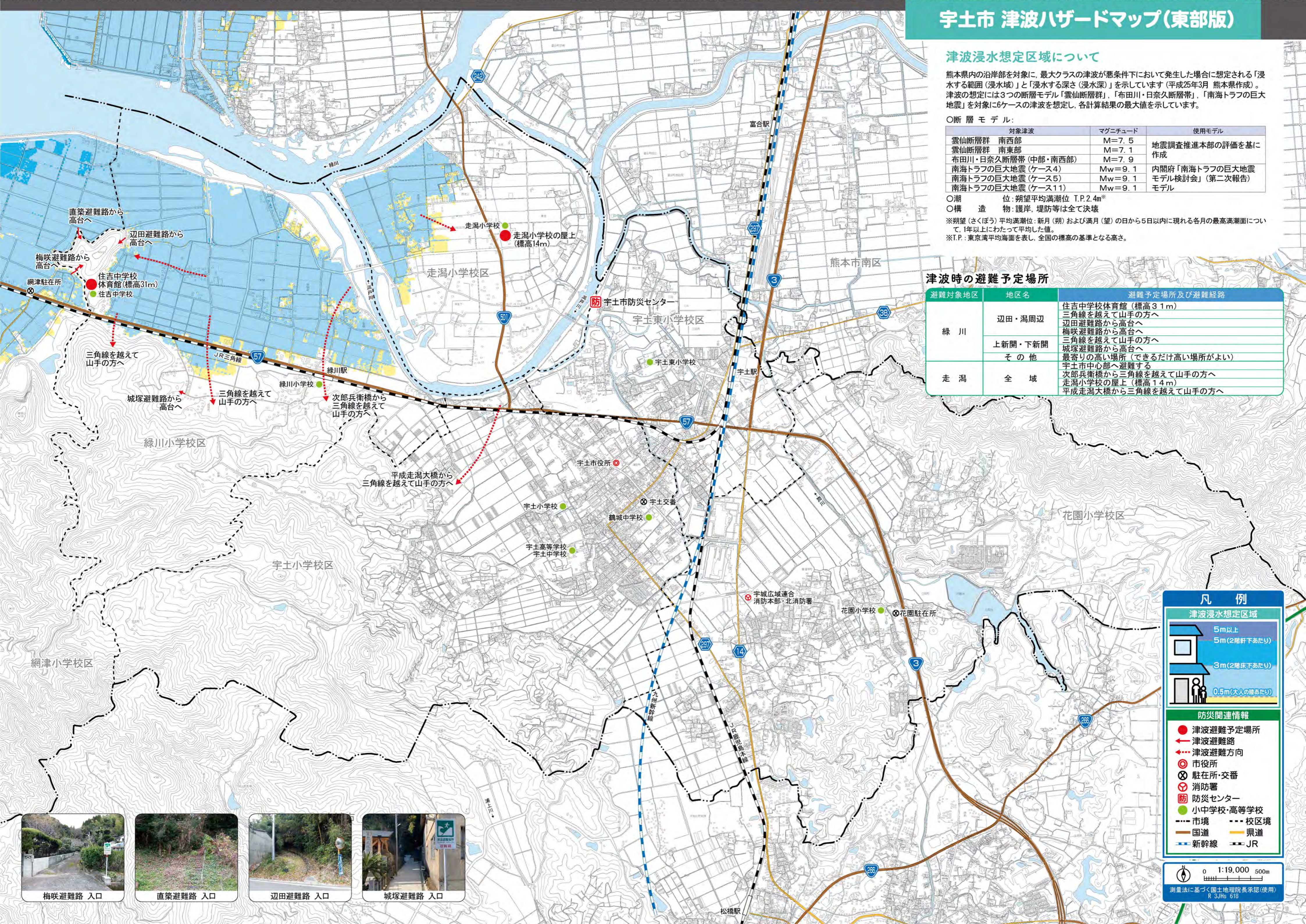
熊本県内の沿岸部を対象に、最大クラスの津波が発生した場合に想定される「浸水する範囲(浸水域)」と「浸水する深さ(浸水深)」を示しています(平成25年3月 熊本県作成)。

- 津波の想定には3つの断層モデル「雲仙断層群」、「布田川・日奈久断層帯」、「南海トラフの巨大地震」を対象に6ケースの津波を想定し、各計算結果の最大値を示しています。
- 断層モデル:
- | 対象断層 | マグニチュード | 使用モデル |
|---------------------|---------|------------------------------------|
| 雲仙断層群 南西部 | M=7.5 | 地震調査推進本部の評価を基に作成 |
| 雲仙断層群 南東部 | M=7.1 | |
| 布田川・日奈久断層帯 (中部・南西部) | M=7.9 | 内閣府「南海トラフの巨大地震モデル検討会」(第二次報告)モデル検討会 |
| 南海トラフの巨大地震(ケース4) | Mw=9.1 | |
| 南海トラフの巨大地震(ケース5) | Mw=9.1 | |
| 南海トラフの巨大地震(ケース11) | Mw=9.1 | |

- 潮位: 朔望平均満潮位 T.P.2.41m[※]
- 構造: 護岸、堤防等は全て決壊
- ※朔望(さくぼう)平均満潮位: 新月(朔)および満月(望)の日から5日以内に現れる各月の最高満潮面について、1年以上にわたって平均した値。
- ※T.P.: 東京湾平均海面を表し、全国の高さの基準となる高さ。

津波時の避難予定場所

避難対象地区	地区名	避難予定場所及び避難経路
緑川	辺田・湯周辺	住吉中学校体育館(標高3.1m) 三角線を越えて山手の方へ 辺田避難路から高台へ 梅咲避難路から高台へ
	上新開・下新開	三角線を越えて山手の方へ 城塚避難路から高台へ
	その他	最寄りの高い場所(できるだけ高い場所がよい) 宇土市中心部へ避難する 次郎兵衛橋から三角線を越えて山手の方へ
走湯	全域	走湯小学校の屋上(標高1.4m) 平成走湯大橋から三角線を越えて山手の方へ



凡例

津波浸水想定区域

- 5m以上 (2階軒下あたり)
- 3m (2階床下あたり)
- 0.5m (大人の膝あたり)

防災関連情報

- 津波避難予定場所 (赤)
- 津波避難路 (赤)
- 津波避難方向 (赤)
- 市役所 (赤)
- 駐在所・交番 (白)
- 消防署 (青)
- 防災センター (黄)
- 小中学校・高等学校 (紫)

市境 (点線) 校区境 (点線)
 国道 (太線) 県道 (細線)
 新幹線 (太線) JR (細線)

0 1:19,000 500m
 測量法に基づく国土地理院長承認(使用) R.3.06.18

